

クラスの様子【9月号】

●ひよこ組 **今月の目標** 夏の疲れに留意しながら、身近な自然との触れあいを楽しむ。

8月は暑い日が続き、体調を考えてゆっくり過ごしたり、水遊びをしました。「お水でバシャバシャしようか。」という言葉がけに、初めは見通しが持てずにいた子ども達も、回を重ねるごとに理解し、心待ちにして準備にも協力的になってきました。

帽子を被り、ベランダに行くと、ジョーロに水を入れてジャージャーかけたり、器にすくったりバシャバシャして、ぺたんと座りこんで遊びこむ子や、お友だちの様子を見ながら立って遊ぶ子もいました。一番小さいお友だちも、ジョーロの水に手を伸ばし水に触れて笑顔いっぱいでした。夏ならではの遊びを皆で楽しみました。9月からは、一人新しいお友だちが増えます。今後も気候を考え、体調に合わせてながらゆったり過ごしていきたいと思います。(伊達)



●りす組 **今月の目標** たくさんの言葉に触れる中で関心を持ち、自分なりの表現を楽しむ。

8月は天気の良い日が多く、水あそびをたくさん楽しみました。滑り台とプールでウォータースライダーのように遊んだり、氷や絵の具、寒天などで感触あそびをしたりと、夏ならではのあそびをたくさん経験することができました。りす組では3つのグループに分かれ、少人数ずつでプールあそびを楽しんでいます。友だちとの関わりを楽しむ姿も増えてきているため、グループも日替わりにし、様々な関りが持てるようにしています。日々繰り返しプールあそびをする中で衣服の着脱を自分でしようしたり、活動の流れを理解し、見通しをもってお友だちを待つこともできてきました。夏の暑さも厳しく気温の高い日も多いので、しっかりと水分をとったり戸外にいる時間を短くし、熱中症に気を付けながら取り組んでいます。

日に日に言葉も増えてきており、プール時には「ジャブジャブした」「冷たい」、給食時には「おいしい」「おかわりする」など話したり、困った時には保育士に「して」「やって」と言葉で伝えられるようになってきました。お友だちの名前も少しずつ覚えて呼んでみたり、あそびの中で「かして」「いいよ」とおもちゃの貸し借りも自分たちでできるようになり、言葉で伝えるのが難しい時は、自分なりに身振り手振りで表現できています。言葉を覚えてきたことで手あそびや絵本にも興味津々で、保育士が絵本を読むと一緒に声をだして読んでくれます。これからもたくさんの言葉がけをし、子どもたちが言葉に興味を持っていけるよう関わっていききたいと思います。(黒田)



●うさぎ組 **今月の目標** 身体をたくさん動かして遊ぶ。散歩に出かけ、草花に触れる中で変化に気付いたり楽しんだりする。

8月は暑い日が続き、毎日プール遊びや水遊びを楽しみました。水に慣れてきた子ども達はワニ歩きをしてあそんだり、頭から水をかぶったりしています。着替えも段々上手に出来るようになり、水着をタオルで包んで最後の片付けまで自分たちでできるようになってきました。その中で達成感や次への意欲に繋がってきたのではないかと思います。また言葉がどんどん増えてきて、友だちとの会話を楽しんだり、お盆休み明けにはお休み中の出来事を発表してもらおうと「プールしたよ」「おじいちゃんのお家に行った」「公園で遊んだ」と上手に話してくれました。子ども同士の関わりを大切にしながら、子ども達の話に耳を傾け、応答的なやり取りの中で言葉で表現する楽しさを感じられるといいなと思います。(真里亜)



クラスの様子【9月号】

●さくら・くぬぎ・とちのき組 **今月の目標** いろいろな運動に興味を持ち、身体を動かして遊ぶ事を楽しむ。

8月は戸外ではプール・水遊び・泥遊び、室内では絵画・運動遊び・集団遊びなどを楽しみました。

<プール遊び>

8月に入ってからようやく夏本番の晴天が続き、毎日の様にプール遊びを楽しみました。水が苦手な子もそうでない子も、暑い中での水の気持ち良さを存分に味わえたと思います。「先生見とって!」と得意気に顔つけをしてみせるお友達がいると「〇〇ちゃんも!」と顔を手の平で覆いながらそっと水に浸けてみたり、バタ足で泳ぐ姿を真剣な表情でじっと見ていたり、お友達の姿から刺激を受けている様な場面がいくつも見られました。また、着替えの時には脱いで裏返った服をひっくり返したり、畳んでバッグにしまったりと、普段なかなかやらない事を経験する良い機会にもなりました。



この夏のプール活動を通して水に親しむだけではなく、ルールを守って楽しむことを知り、自分でやろうとする自立心が大きく育ったのではないかと思います。9月は子ども達と共に季節の移り変わりを感じながら過ごしていきたいと思います。(キム)

<室内の様子>

4月から「絵」を描く機会を積極的に取り入れるため、自由画、ぬりえ、人物画などのテーマを設定して取り組んでいます。子ども達の描く「絵」は1人ひとりとても魅力的で子ども達それぞれの気持ちや個性、力が感じられます。「絵」を上手にかける子がすごい、色を丁寧に塗れる子が上手、という見方もあるかもしれませんが私たちは「絵」を描いている、色を塗っている様子を見守りながら、その「絵」にどのような気持ち、想いで向き合っているかを大切にしています。「〇〇に見えたからこうした。」「〇〇って描いてみたら面白くなった。」「きれいに塗れた!」と描き進める中で発見があったり、満足そうにしたりなど自分自身で感じて自信につながるように見守り、質問したり、想いを聞いたりしています。これからも「絵」を描く機会を定期的に活動の中に取り入れ、お部屋に飾っていこうと思いますので、ぜひ子ども達へどんな想い、イメージを持って描いていったのかを質問して親子の時間を楽しんで頂けたらと思います。(平澤)



●ライオン組 **今月の目標** 季節の変化、秋の涼しさ、気持ち良さを肌で感じる。身体を十分に動かして遊ぶ。

8月には天気の良い日が続き、子ども達もプールや水遊びなど、今の季節ならではの活動を十分に満喫することができました。特に年長児のライオンぐみは普段のプール遊びに加え、何度か御幣川での川遊びにも出掛ける事ができ、浮き輪やゴーグルを使ってダイナミックに、思いきり楽しむ姿がありました。川遊びで心から楽しそうに遊ぶ子ども達の姿を見ていると我々保育士も本当に嬉しい気持ちになり、元気を貰えました。9月になると涼しい日も増えると思いますので、戸外での活動や運動遊びなど、子ども達の身体作りを意識した活動も行っていければと思っています。新型コロナウイルスの影響で様々な行事や活動が制限される中ではありますが、その中で子ども達がより楽しめ、保育園



での良い思い出をひとつでも多く作っていけるよう、子ども達の意見や思いを参考にしながらこれからも様々な活動に取り組んでいきたいです。(安田)